

Main racing program table with columns for race numbers (1-18), race names, distances, and various statistics. Includes a large '新潟11' header and detailed race data.

は3歳時G1②着、左回りに...

前走中京記念の組... 距離の適性... 攻め馬状態...

相木の単複連... すんなり2着3番手を取れ... 跳びで、典型的マイラーで...

本紙の見解 実力信頼ジャスタウェイ... ジャスタウェイは、千六く千八(23003)。アーリントンCに勝ち、実力馬ぞろいの毎日王冠、エプソムCで2着...

馬単 16→12 16→1 16→5 12→1 16→3 16→13 16→7. 3連複 1216 51216 31216 121316 71216 1516 1316 11316 1716. 3連単 16 135 71213. フェアメーション 1着 16 2着 135 3着 71213 (30点).



大川浩史

中京記念とは正反対
 昨年、サマーマイルシリーズ(中京記念)関屋記念(京成杯A H)を皆動したのはエーシンリターンズだけで、⑭⑯⑰着。時計の掛かる外差し馬場(中京記念)、平坦の高速馬場(関屋記念)、右回り急坂(京成杯A H)を連続で好走するのは難しい。昔から関屋記念の①②着馬は京成杯A Hで不振だ。

編集長の爪

日本を代表する快速のマイル重賞関屋記念は、最近10年で1分31秒台が3回。1分32秒台が7回。タイムは速い。
 今年のポイントは、昨年と同様、飛ばしそうな馬はいないから、高速フニッシュユカ。
 ▼ドナウブルーの勝った昨年のレースバランスは
 《47秒0-44秒5》1分31秒5
 先行したドナウブルーは2番手で1000m通過58秒7のスピード。上がりは32秒6。それでレコード。②着も先行していたエーシンリターンズだった。
 ▼今年も似たようなスローの流れになる公算が大きく、おそらく2-3番手にいると思われるドナウブルー。同じ位置にそのような先行馬は展開有利だ。
 ▼平坦新潟の長い直線だと、予測通りのスローなら、差し追込み型は後半の加速で上がり32秒0前後は当然、31秒台で伸びなくては行けない。
 ▼過去の例から、これは可能。差しタイプで人気のジャスタウェイは、東京千八の前回は32秒

11R 3連複
上位1馬~25馬

31216	10.4
11216	15.5
51216	18.7
71216	18.7
11316	23.0
3716	30.0
11312	31.2
121316	31.9
5316	36.2
1316	40.9
3712	41.4
121516	42.8
3512	47.0
11516	48.3
1716	58.8
11712	68.4
1512	69.1
5716	69.1
41216	69.6
1316	73.8
3135	76.7
81216	79.3
21216	80.8
11317	81.4
5712	84.4

▼昨年の中京記念①④着馬は関屋記念にも京成杯A Hも出走しなかった。今年は中京記念①②着馬(昨年の中京記念①④着馬)が出走するが、2頭とも中京適性が高すぎるので無印。
 ▼一方、昨年の関屋記念④着馬ドナウブルーは中京記念④着馬が、「力の要る芝・直線の坂・重い負担重量」と、この馬の苦手要素がそろっていた。新潟で54キロなら本命と言いたいところだが、中2週。間隔を詰めていい馬ではない。中京記念でも本命だったランリョウオーに改めて期待。軽い芝でこそ

新潟2歳Sを上がり32秒6で②着しているくらいだから、31秒台も可能と思える。
 ランリョウオー、フラガラツハ、レオアクティブも上がり33秒0以内の記録があるから、スタートのタイミングひとつで平坦新潟なら、究極の上がり31秒台後半(32秒0以内)を記録して不思議はない。
 ▼ドナウブルーと同型の先行抜け出しならレッドスパイダー
 休養・スランプ期はあったが前回の千四1分20秒1は自己最高。まだ衰えていない。
 4歳春の東京で1分32秒1(58秒6-33秒5)が最高だが、当時の東京千六のレコードは1分32秒0だったから、レコード級のスピード決着OK。
 ▼タイキシャトル(GI5勝の産駒は総じて完成されるのが早く、ベテランになると案外なことが多く、今回はライオンブラッドもレッドスパイダーと同期の7歳馬として挑戦してきた。
 早熟系はありえない。復活したレッドスパイダーの母の父は、今春、キズナなどで脚光をあびたストームキャット。本来、平坦専門タイプである。(柏木)



小木曾大祐

サマーマイルSにあたる中京記念・関屋記念・京成杯A H。今年の関屋記念には昨年の勝ち馬3頭が登場してはいます。
 という前振りしながら①Rの狙いはレッドスパイダー。昨年の勝ち馬ドナウブルーは千通過58秒7のペースを、2番手から上がり32秒6でまとめてレコード勝利。こういう数字を見るとある程度、机上の計算が必要になりそう。どんなに強烈な末脚の持ち主でも上がりが30秒を切るのには不可能な話。さらにメンバーを見渡すと、先行勢が手薄な印象です。
 NHKマイルC②着、高松宮記念⑤着の実力馬。前走は58キロを背負いながら、ハナスゴールを寄せつけずに完勝。この中間も豊富な乗り込みを消化、完全復活を見せつけます。

11R 3連単
上位1馬~25馬

16123	34.0
12163	42.5
16312	47.9
16121	48.4
31612	59.8
12316	61.7
16125	63.6
12161	65.6
31216	67.3
16127	67.5
12165	75.9
16311	87.7
16112	91.8
12167	92.5
16317	105.7
16712	107.0
12116	108.5
16113	109.3
31611	110.4
161213	112.3
16512	113.1
11612	122.5
16713	130.0
16315	130.3
11216	130.5

▼斤量57キロ上の成績
 18年ロエングリン 58
 テレグノシス 59
 サイドワインダー 59
 19年カンファベスター 57
 21年キングストレイル 57
 マイネルレーニア 57
 マルカシエンク 57
 22年マルカシエンク 57
 23年アプソリュート 57
 マイネルファルケ 57
 24年スマイルジャック 57
 ケツツゴウキリン 57
 ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕

ノーザンテーストやサンデーサイレンスを購入し、種牡馬として驚異的な成功をして、日本の競馬の中心になっている社台グループの創業者である吉田善哉氏が死して20年。
 その吉田善哉二十周年記念会「のことを昨日は書かせてもらいましたが、今日も続きです。「あの人は馬の話しかしない人だった」という通説が吉田善哉氏についてあるのですが、幸運にも長い月日を近くにいさせてもらった私は、
 「馬ひとすじというのは正しいけれども、馬にたいするのと同じくらい、人にたいしても興味を持っていて」
 「どんな人だったね？」
 と私は吉田善哉氏から父親について聞かれたことがある。
 「あんまり喋らない人だったけど、いちどだけ酔っぱらって言いました。人間には働き者と怠け者がいるが、せつかく生まれってきたんだから働き者になれって。それだけ言った」
 「いいねえ。その、せつかく生まれてきたんだからというの、いいねえ」
 と善哉さんがうれしそうな顔になったのを、教会で賛美歌を聞きながら思い出していた。
 関屋記念だ。ずうっと本命にして裏切られているドナウブルーを、いまさら切るわけにもいかない。⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕と馬単3点。

味を持っていて
 「どんな人だったね？」
 と私は吉田善哉氏から父親について聞かれたことがある。
 「あんまり喋らない人だったけど、いちどだけ酔っぱらって言いました。人間には働き者と怠け者がいるが、せつかく生まれってきたんだから働き者になれって。それだけ言った」
 「いいねえ。その、せつかく生まれてきたんだからというの、いいねえ」
 と善哉さんがうれしそうな顔になったのを、教会で賛美歌を聞きながら思い出していた。
 関屋記念だ。ずうっと本命にして裏切られているドナウブルーを、いまさら切るわけにもいかない。⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕と馬単3点。

☆関西所属ジョッキー特別リーディング☆

順位	騎手名	連対率
①	中豊田山永田位田田	.265
②	浜武岩松福川四松藤小牧	.264
③	21	.227
④	21	.227
⑤	17	.200
⑥	17	.255
⑦	18	.228
⑧	18	.238
⑨	12	.173
⑩	5	.202
	7	.161

(8月4日まで)

☆関東所属ジョッキー特別リーディング☆

順位	騎手名	連対率
①	博名典崎宏辺山隼豊大	.227
②	22	.225
③	16	.219
④	15	.245
⑤	17	.164
⑥	13	.136
⑦	6	.151
⑧	8	.108
⑨	5	.099
⑩	15	.123

(8月4日まで)

①馬連平均1580円
 ②年別連対数
 ③重賞実績
 ④ヒント

①馬連平均1580円
 ▼□□人気がどちらかが毎年連対。小波乱まで。
 ▼3歳0.4歳4、5歳5、6歳1。7歳上は「0.0216」
 ▼連対8頭は千六〜二千の重賞①②着かGI③着あり。ただ、実績積んで斤量が57キログラムになる「0.008」
 ▼ヒント③レオアクティブ

関屋記念 過去5年

年	場所	1着馬	2着馬	3着馬	単勝	複勝	重賞
2013	新潟	マルカシエンク	リザーブカード	ヒカルオオソラ	1	2	1700
2012	新潟	永9	56純名	56武豊	1	2	1250
2011	新潟	永9	56純名	56武豊	1	2	910
2010	新潟	永9	56純名	56武豊	1	2	1740
2009	新潟	永9	56純名	56武豊	1	2	810
2008	新潟	永9	56純名	56武豊	1	2	1460
2007	新潟	永9	56純名	56武豊	1	2	790
2006	新潟	永9	56純名	56武豊	1	2	2990
2005	新潟	永9	56純名	56武豊	1	2	940
2004	新潟	永9	56純名	56武豊	1	2	4290
2003	新潟	永9	56純名	56武豊	1	2	1600
2002	新潟	永9	56純名	56武豊	1	2	280
2001	新潟	永9	56純名	56武豊	1	2	2480
2000	新潟	永9	56純名	56武豊	1	2	1590